

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道施設課)

1 工 事 名 : 3-3 公共老丁目(補)污水管渠築造工事

2 工事場所 : 上尾市老丁目西地内

3 工 種 : 土木一式工事
(建設業法上の28分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	令和 3 年 9 月 3 0 日から 令和 4 年 3 月 1 1 日まで	令和 一 年 一 月 一 日から 令和 一 年 一 月 一 日まで
契 約 金 額 (税 込)	3 3 , 0 7 1 , 5 0 0 円	3 3 , 7 4 8 , 0 0 0 円
工 事 概 要	<div>工事延長 367.5m</div> <div>污水管布設工(φ200) 357.6m</div> <div>組立1号マンホール設置工 11箇所</div> <div>取付管工 6箇所</div> <div>付帯工 1式</div> <div>アルミ矢板土留 2.0m 170.9m</div> <div>アルミ矢板土留 2.5m 196.6m</div>	<div>工事延長 367.1m</div> <div>污水管布設工(φ200) 357.2m</div> <div>組立1号マンホール設置工 一箇所</div> <div>取付管工 一箇所</div> <div>付帯工 1式</div> <div>アルミ矢板土留 2.0m 140.7m</div> <div>アルミ矢板土留 2.5m 226.4m</div> <div>(新規)</div> <div>施工合理化調査 1式</div>

5 変更理由

<p>本工事において、下記の事由により数量の増減が生じるため、変更する。</p> <p>① 試験掘りの結果 30、43 路線において、ガスの横断管が管理図の埋設位置より深い位置にあり、本管の支障となることが判明したため、人孔位置の調整及び管底高さの変更により、管渠延長及び土留工を変更する。(污水管布設工 -0.4m、アルミ矢板土留 2.0m -30.2m、アルミ矢板土留 2.5m +29.8m)</p> <p>② 国土交通省による下水道施工合理化調査の対象工事となったため、施工合理化調査を追加する。(新規 施工合理化調査 1式)</p> <p>以上の結果、増額変更とする。</p>

注) 本様式は、全ての変更契約の起案書に添付すること。なお、契約金額が 250 万円を超える工事で契約金額の変更を伴うものについては、法に基づき公表するので、このファイルを契約検査課に提出すること。